

南産都 第 537 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

南城市長 古 謝 景 春



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあったみだしの件について、
別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①
沖縄県 南 城 市

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

現在の事業費用対効果B/Cは、都市部の比較的交通量が多い地域では、高速走行の効果が高まり、走行時間短縮等で効果が高めになりやすい。一方、地方部では必要性は認められるが、交通量の面で都市部に劣るため緊急性が弱く、事業採択の条件面で不利になりやすい。

地方では、地域の活性化を図り、安全・安心な環境を造るためにも道路整備は必要不可欠な事業である。

★ 以下のことについては強く要望します。

- ① 必要と判断される道路は着実に整備すること。
- ② 道路財源の確保(前年度のレベルを低下させないように。)
- ③ 地方道路整備臨時交付金について、市町村に有効な制度であり拡充を強く求める。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②
沖縄県 南 城 市

○現 状

平成18年1月1日に佐敷町・知念村・玉城村・大里村の1町3村の合併により誕生した南城市は、沖縄本島東海岸、那覇市の南東12kmに位置している。市の面積は、49.7km²、人口40,500人で青い海、青い空、緑に囲まれた自然豊かな田園都市である。

市の特徴として、世界遺産の斎場御嶽をはじめ、15世紀初頭に琉球三山を統一した英雄・尚巴志王生誕の地であり、神の島久高島や数多くのグスク郡など県内でも貴重な歴史文化遺産を有し、本島南部の観光ルートになっている。沖縄観光という視点では、那覇空港からの交通アクセス(国道58号・沖縄自動車道)や大規模集客施設等の関係から那覇市、中北部地域が主な観光地という現状となっています。南城市の目標とする観光誘客は、地域の歴史や文化、暮らしを訪ねるものや、「体験・交流型観光」、これらの観光ニーズに対し南城市は、絶好の機会として捉えている。市内を訪れる人々の多くが、観光バスやレンタカーを交通手段とし、その場所にある未知の者や、そこでしか味わえない料理など、ワクワクする体験、濃密な人的交流、そして温かなおもてなしと自然の癒し求めている。このように増大しつつある観光客を迎え入れるためには、市内から那覇空港までの交通アクセスを30分以内に行ける様な、道路網の整備が必要である。

○課 題

南城市の道路交通の利便性については、那覇空港から市の中心部まで40分圏内にありながら、県内11市の中で最も人口が少なく、広域幹線道路と呼べる道路は、国道331号のみであり、主要地方道や県道についても、那覇方面から放射状に伸びているが東西方向の連絡が悪く、旧知念地域等に対するアクセス性は劣悪である。南城市は、急傾斜地も多く、土砂災害による道路の寸断も頻繁に見られ、東西南北を有機的に結ぶ道路網の不足は、合併後の市民の安全・安心を確保する上で大きな課題となっている。このような状況下で、現在進められている那覇空港自動車道の整備促進と、南城市の道路骨格を担う南部東道路を早期着工することによって、市内から空港へのアクセスが大幅に改善され、南部振興の発展につながる。

『日本一元気な南城市』 鉄道のない沖縄観光を最大限楽しく満喫させる意味で、帰り間際の半日観光スポットとして南部地域、南城市に足を運ぶような地域の取り組み、沖縄県の観光産業を発展に導くため、那覇空港までのアクセスを30分圏内に実現するためには、南部東道路の早期着工は特に重要である。市道整備については、南部東道路や国道331号・県道等を基幹とした、合併後の道路網基本計画を策定し、現在進めている土地利用計画や、都市計画マスタープラン策定等に活かしていきたい。事業実施については、交付金事業を希望したい。

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

県道南風原・知念線(ニライ・カナイ橋)が整備されるまでの知念地域へのアクセスは、半島沿いの国道331号のみが幹線で、救急救命活動にも時間を要していましたが、県道整備が知念地域中間の国道331号に結ばれたことにより、救急救命活動の時間が短縮された事や、南風原町や那覇方面への交通利便性が向上したことで、観光入客者も多くなった。さらに今年で第7回を数える尚巴志ハーフマラソン大会も心臓破りの新里坂を上り、中間付近を過ぎると青い海が眼下に広がるニライカナイ橋がランナーを歓迎し、癒してくれる、大会の名所として県内外から高く評価されている。

豊見城道路の暫定供用により南城市から那覇空港へのアクセスが出来るようになり利便性が向上した。
今後の全面開通に大きな期待が寄せられている。